

Topics

コニカミノルタ陸上競技部、 ニューイヤー駅伝V5達成!

2006年元旦に開催された第50回全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝)において、コニカミノルタ陸上競技部は2年連続5度目の優勝を果たしました。群馬県庁を発着点とする7区間100kmのコースで行われたこのレースで終始3位以内をキープし、5区で首位に立った後は1度もトップを譲ることなく、2位との差を59秒に広げてゴールテープを切りました。



トップでゴールテープを切る
磯松選手

中国に情報機器の 新販売会社を設立

2005年11月、コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社は、急速な市場拡大が期待される中国地域において、直販ルートおよびディーラー再販チャネルへの対応を一元化し、迅速かつ柔軟に市場の動きに対応していくことを目的として、上海市(中国)に独資の情報機器新販売会社を設立しました。

Moto GPに 「コニカミノルタ ホンダチーム」 として継続参戦が決定

2005年度から協賛を開始した2輪ロードレースの最高峰世界選手権「Moto GPクラス」に、2006年度も参戦しています。2004年度日本グランプリ3位の実績を持つ日本人ライダー玉田誠選手を擁し、世界各地で開催されるレースに挑戦しています。欧州でF1、サッカーと並ぶ3大スポーツであるMoto GPへの協賛により、コニカミノルタブランドの一層の強化を図っていきます。



グランプリを目指す
玉田選手の激走

放射線治療装置などの 販売・サービス会社に出資

三菱重工業、三菱商事、西華産業と新会社設立

2005年10月、コニカミノルタエムジー株式会社は、放射線治療装置を主体とした医療機器の販売・サービス会社に出資し、三菱重工業、三菱商事、西華産業と合併で「MHIメディカルシステムズ株式会社」を設立しました。三菱重工業が開発を進めている、ガン治療を目的とした放射線治療装置などを取り扱うもので、申請中の薬事法上の各種承認を取得次第、営業活動を開始します。

高画質カラーMFP 「bizhub C352」を発売

カラー／モノクロともに毎分35枚（A4ヨコ）のカラーMFP「bizhub C352」を発売しました。大容量HDDとネットワーク機能を標準装備しており、スキャン機能使用時はカラー毎分50枚*、モノクロ毎分65枚*の高速読み込みを実現し、紙文書をスピーディに電子データ化することで、紙文書の電子化の促進に貢献します。

* A4、300dpi時。原稿の種類によって読み取り/画像取り込み速度は異なります。



高速スキャンで紙文書のデータ化を促進

LCD基幹材料のTACフィルム 専用の第5製造ラインを建設

コニカミノルタオプト株式会社は、伸長著しいLCD（液晶ディスプレイ）の基幹材料である偏光板用保護フィルム（TACフィルム）事業の生産増強として、神戸市に第5製造ラインを建設します。この事業は、長年培ってきたフィルムの開発・生産技術を応用することで高機能製品を開発し、供給先から品質の安定性に高いご評価をいただいているものです。なお、すでに着工している第4製造ラインは2006年秋に竣工の予定です。今回の第5製造ラインは2006年7月に着工し、2007年秋の竣工を予定しています。

プラネタリウム“満天” ご来場者数50万人を突破

コニカミノルタプラネタリウム株式会社の直営として、2004年3月にオープンしたプラネタリウム「サンシャインスターライトドーム“満天”」（東京・池袋）では、2005年10月20日に50万人目のお客さまを迎えました。同館は、リアルで美しい満天の星空と、ドーム全天に展開するダイナミックな映像を駆使した多彩な番組で、幅広いお客さまにお楽しみいただいています。

なお、2006年3月末現在で、ご来場者数60万人を超えています。



“満天”ご来場50万人目のお客さま

ドキュメントソリューション 分野における協業の推進

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社では、これからのオフィス環境において、情報機器の運用効率を向上させるソリューションの開発を重視しています。当下期においては、IBM®コーポレーションや日本電気株式会社など、ネットワーク関連の技術を持つ各社との協業を進めることを発表しました。